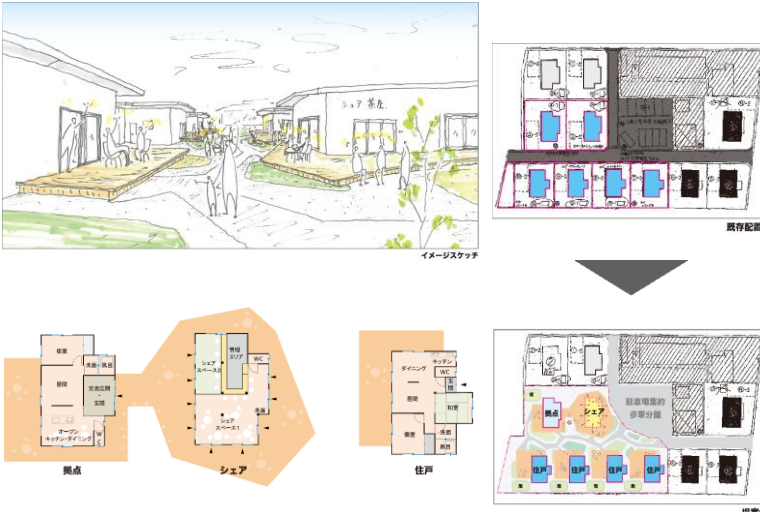


事業概要：リニア駅でつながる都市間交流拠点整備事業

申請者	長野県松川町				初回採択回	令和7年9月募集	
事業計画期間	R7-R8年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	163,743千円 (149,484千円)	
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野（大項目）	選ばれる地方
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 松川町と都市部（品川など）との交流を通じて関係人口を創出・深化させ、「おためし」の次のステップへの仕組みと活動及び拠点整備により、2拠点居住・活動や移住、定住を段階的に促進し、地域の担い手不足や人口減少といった構造的課題の解決につながる。 都市住民が松川町での暮らしや活動を中期的に行える環境が整うことで、地域への関心や関わりが深まり、最終的には移住、定住や地域の担い手増加へと結びつくことで、地域住民と都市住民の交流が活性化し、地域コミュニティの多様性と活力が高まり、持続可能な地域社会の実現と「住み続けたい」と思えるまちづくりが推進される。 						
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】 リニア中央新幹線開業による都市間アクセスの向上を追い風に、旧国交省官舎（空き家）をリノベーションし、「交流・居住・活動」の機能を持つ多機能・多世代型の地域構想拠点の整備。また、段階的な地域参画の機会を創出し、関係人口の拡大と地域の担い手の確保・定住促進を図る。</p> <hr/> <p>【ソフト事業】 ○都市間交流拠点づくり運用及び運営計画策定 ワークショップ開催（4回）、事業全体の企画・設計・運営に係る業務、特産品開発企画運営、施設利用促進イベント （委託料）3,100千円</p> <p>【拠点整備事業】 ○拠点整備工事の工事管理業務及び拠点整備改修工事 工事監理業務、拠点整備改修工事 107,492千円 各住宅（4棟）への畑の設置、歩車分離と庭のような共有空間整備 30,807千円 住宅・拠点用家具、共有施設・家具・設備、拠点・共有施設、家電機器 8,085千円</p>						
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①社会増減数（-153人） ②移住促進住宅利用者数（+15人） ③ウェルビーイング指標のアンケート割合（+1ポイント） ④共有スペース利用回数（+768件） ⑤ウェルビーイング指標のアンケート割合（+1ポイント） ⑥ウェルビーイング指標のアンケート割合（+75ポイント）				URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.town.matsukawa.lg.jp/soshikikarasagasu/machizukuriseisakuka/kikakutyouseikakari/4/9699.html <small>※当事業においては今後掲載予定</small>	